NIPPON ANTENNA

取扱説明書

ステレオＴＶ変調器
屋内用 ＭＡＴＶ対応

MODEL
ＮＶＭ７７０

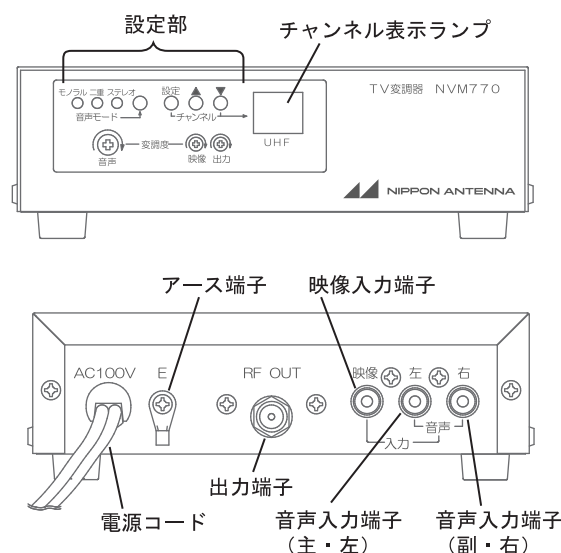
●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特長

１．ＶＴＲや衛星チューナーなどからのＡＶ信号を任意チャンネルのＵＨＦテレビ信号（アナログ）に変換します。
（ＤＳＢ方式のため隣接チャンネル伝送には対応しません）

２．音声信号はモノラル、ステレオのほか多重放送にも対応します。スイッチ操作で自由に切換が可能です。

３．出力レベルが調整可能なので、自主放送のＭＡＴＶへの導入に適しています。
（ＣＡＴＶシステム等へ自主放送導入の場合はヘッドエンド用変調器等をご使用ください）

■各部の名称

■接続のしかた

１．ＡＶコードを用いて、映像入力端子、音声入力端子にＶＴＲや衛星チューナーなどからの映像・音声信号を接続してください。

２．同軸ケーブルを用いて出力端子をテレビ共聴ラインに接続します。

３．電源コードを電源コンセント（ＡＣ１００Ｖ）に差込むとチャンネル表示ランプが点灯し、動作を開始します。

■標準性能表

項　目			性能	備　考
入力レベル	映像	(Vp-p)	1(RCAｼﾞｬｯｸ)	75Ω
	音声	(mVrms)	470(RCAｼﾞｬｯｸ)	10kΩ
出力チャンネル			UHF 13～62ch	スイッチ設定(隣接伝送不可)
標準出力レベル		(dBμV)	90(映像搬送波)	音声搬送波 －12±2dB(Fv比)
出力レベル調整		(dB)	0～－10	連続可変
スプリアス妨害比		(dB)	－60以下	90～770MHz
変調度	映像	(%)	80	
	音声	(kHz)	±25	
周波数特性	映像	(dB)	±2以下	50Hz～3．8MHz
	音声	(dB)	±1．5以下	50Hz～7kHz
DG・DP		(%/°)	5/5以下	
音声ひずみ		(%)	1．5以下	1kHz
音声制御信号入力			モノラル・ステレオ・2重	スイッチ切換
使用温度範囲		(°C)	0～40	
寸法		(mm)	44(H)×156(W)×172(D)	突起物含まず
質量		(kg)	1．2	

※ 映像・音声入力変調度は各々連続可変

保　証　書

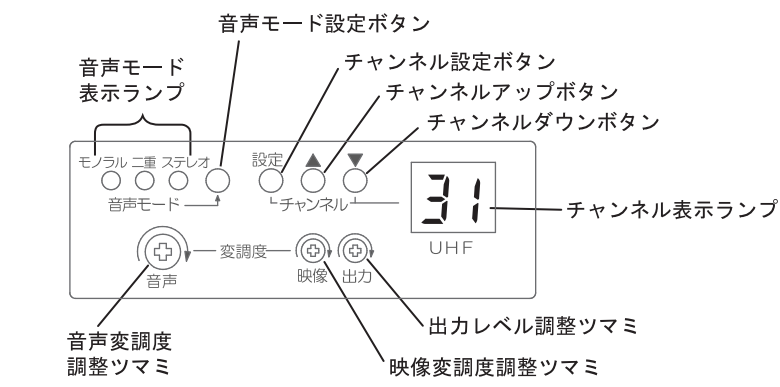
型 名	ＮＶＭ７７０	製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所 電話番号　（　　　）		
お買上げ日 年　月　日	取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間（お買上げ日より） 本体1年（但し消耗品は除く）			

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
②修理対象品を直接当社支店・営業所・出張所まで送付された場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行った場合、出張料はお客様負担とさせていただきます。

（裏面に続きます）

■設定部の名称

■各種設定方法

●出力チャンネル設定
（樹脂製などの細い棒を使用してください）
1．チャンネル設定ボタンを４秒程度押し続けると、チャンネル表示ランプが点灯します。
2．チャンネルアップ（ダウン）ボタンで出力チャンネルを切換えます。

ポイント	チャンネルアップ（ダウン）ボタンは長押しすると連続して切り替わります。６２ｃｈを過ぎると１３ｃｈに戻ります。 チャンネル決定後、約３０秒経過するとチャンネル表示ランプの点滅が消え、設定は終了します。

●音声モード設定
入力する音声信号の種類に合わせて音声モードの設定を行なってください。
1．音声モード設定ボタンを押すと「モノラル」→「ステレオ」→「２重（２ヶ国語放送）」の順に切替わります。
設定状況は音声モード表示ランプで確認できます。

●出力レベル調整
1．出力レベル調整ツマミを右に回すと出力が上がり、左に回すと出力が下がります。

ポイント	出力レベルが９０ｄＢμＶを超えないように設定してください。 また、出力レベルを大きく下げる場合（８０ｄＢμＶ程度まで）は、出力端子に外付けのアッテネーター（別売品）を接続してください。 （Ｓ/Ｎの劣化防止のため）

●入力変調度調整
映像信号・音声信号は、ともに規定変調度に設定されておりますので、通常は調整の必要がありませんが、状況に応じて下記要領で調整してください。
1．映像変調度調整ツマミを右に回すと画面が明るくなります。
【回しすぎると過変調を起こし、白っぽい画面になりますので注意してください（ホワイトクリップ付）】
2．音声変調度調整ツマミを右に回すと音が大きくなります。
【回しすぎると過変調を起こし、音にひずみが発生しますので注意してください】

●ＶＡ調整
出荷時の音声搬送波は映像搬送波に対し約−１２ｄＢに設定されております。通常は変更の必要がありませんが、状況に応じて下記要領で調整してください。
1．チャンネルアップボタンを長押しするとチャンネル表示ランプが「−０〜−７」のいずれかの数値で点灯します。
（この数値に−１０ｄＢを加えた値がＶＡ比を表します）
2．チャンネルアップボタンを押し続けたままチャンネルダウンボタンを押すと数値が切り替わります。
（チャンネルアップボタンを離すと数値が記憶されます）

情 報 通 信 が 仕 事 で す。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561東京都荒川区西尾久7-49-8　☎(03)3893-5221(大代)
●製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります

平成18年11月

■支店
東　京☎(03)3893-5371
名古屋☎(052)822-3321
大　阪☎(06)6928-3461
福　岡☎(092)584-1751
■営業所
札　幌☎(011)743-8515
盛　岡☎(019)625-3128
仙　台☎(022)390-0255
宇都宮☎(028)663-4191
高　崎☎(027)361-1041
水　戸☎(029)253-6901
長　野☎(026)244-3135
富　山☎(076)494-8552
さいたま☎(048)651-7361
千　葉☎(043)265-6401
多　摩☎(042)540-1100
横　浜☎(045)829-0024
静　岡☎(054)238-1200
神　戸☎(078)978-5545
広　島☎(082)292-2747
高　松☎(087)865-0945
北九州☎(093)611-5258
熊　本☎(096)358-6211
鹿児島☎(099)260-9666
■出張所
釧　路☎(0154)24-7410
塩　尻☎(0263)53-5221
川　崎☎(044)797-4833
浜　松☎(053)423-2011
■上野事務所
伝送システム部
☎(03)5806-8174
■関係会社
ニチアンCATV㈱
☎(03)3843-2419

2．保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
④海岸付近、温泉地等の地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
⑪本書のご提示がない場合。
⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3．ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
（This Warranty is valid only in Japan）
5．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。